

学校だより

入学式号

令和7(2025)年
4月14日(月)発行



札幌市立屯田中央中学校
TEL.011-771-5981

【URL】 <https://www.tondenchoo-j.sapporo-c.ed.jp/>

入学式 学校長式辞

新入生の皆さん、保護者ならびにご家族の皆様、中学校へのご入学、誠におめでとうございます。

中学校生活を始めるにあたり、夢や希望、目標をもつことの大切さ、そして、夢や希望に向かって努力を続けることの大変さ、大切さ、夢や希望を実現するために周囲の人を大切にすることの大切さについて話します。

ウォルト・ディズニーの考えに「夢見ることができれば、それは実現できる。」というものがあるそうです。将来の夢や目標をもつことは、どんな自分になりたいか、自分がどうやって生きていきたいかを考えることです。夢や目標をどう実現していくのか、将来の自分の姿を具体的に想像することです。そして、中学校を卒業する時、夢や目標に近づくよう努力を続けられる人間になってほしいと思います。

先ほどのウォルト・ディズニーは小さいころから絵を描くことが好きで、動物や自然など様々な絵をかいていたそうです。その後、様々な経験や職業に就いた後に、自分のスタジオを作り、アニメ映画の制作を行いました。ディズニーがミッキーマウスを誕生させるまで、様々な困難がありました。設立したスタジオが途中で倒産したり、最初のヒットとなったキャラクター、オズワルド・ザ・ラッキー・ラビットは大手映画会社にキャラクターを利用する権利を奪われてしまいました。それでも、ディズニーは夢を放り出さずに新しい魅力的なキャラクター、ミッキーマウスを生み出します。

ウォルト・ディズニーは「続けることは、夢を見ることと同じくらい大事だ。」という考えをもっていたそうです。もし、ディズニーが最初に生み出したキャラクターの権利を失った時にあきらめてしまっていたなら、ミッキーマウスは誕生しなかったはずで、多くのことはすぐに結果が出なかったり、失敗したりなど、困難なことが必ずあります。誰でも、失敗したり困難なことがあれば、心がくじけてしまうものです。しかし、同じ失敗をしないよう、何が悪かったのか気づき、考え、次の行動に移す。それが「続ける」ということです。

また、失敗したときや困難なことに向かっていくとき、一人ですべてを解決できるわけではありません。先ほどのウォルト・ディズニーも一人ですべてを行ったわけではありません。ディズニーと一緒に働く仲間がいて、仲間と協力することでミッキーマウスを作り出すことができたのです。

このように、自分が夢や目標を追いかけるとき、周囲の人々に支えられるからこそ努力を続けていくことができます。また、自分も周囲の人を支えるからこそ、よりよい社会が生まれ、自分も仲間も努力を続けていくことができるのです。

中学校生活でも、自分が支えてもらえるような仲間を作っていくこと、自分も相手を支えていけるような仲間になっていくこと、そういう人間関係を築いていくことが大切です。そのために、周囲の人を大切にすること、相手を思いやること、相手をいたわること、相手の気持ちや置かれた状況を想像できる力を身に付けること、これらのことを大切にしていってほしいと思います。そうすることで、様々なことにチャレンジできる温かい雰囲気のある学校にすることができます。新入生の皆さん、そのような屯田中央中学校を作っていきます。

最後に、保護者の皆様、これからの三年間は、身体の成長に伴って内面の変化が大きいときですが、本校教職員一同はお子様の健全な成長のためにご家庭や地域と手を携えながら子どもたちの成長を支えていけるよう、精一杯努力してまいります。保護者ならびにご家族の皆様、地域の皆様の一層のご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。

新入生誓いの言葉

1年 生徒代表

冷たい風が吹いていた冬が終わり暖かい風が吹き始めました。先月、私達は、6年間の思い出がつまった小学校を卒業し、今日、この屯田中央中学校に、入学します。正直すごく不安な気持ちがたくさんあります。

しかし、この三年間

どんな楽しい思い出ができるかわくわくした気持ちもあります。

私には中学生になって頑張りたいことが2つあります。

一つ目は、数学です。理由は、私は小学校では算数が苦手でした。将来のためにも、苦手を克服できるよう中学校ではがんばっていきたいです。

二つ目は中学校生活のことです。中学校では、服装が制服になったり、部活があつたりと小学校とは異なることがたくさんあります。そのため、最初は環境に慣れずつまづくことも多いと思いますが、友達と一緒に徐々に慣れていって、中学校生活を楽しく送っていきたいと思っています。

本日は、お忙しい中、この入学式に来てくださった保護者の皆様、また、私達のために、この入学式を設けてくださった先生方、本当にありがとうございます。

私達は、今日、中学校生活のスタートをきりました。きっと不安なことや、分からない事がたくさん出てくると思いますが、そのようなときは、温かく支えてくださると、とても心強いです。これかを学び、経験し、成長した姿を3年後の卒業式に見ていただけるよう、精一杯がんばります。

